

いじめの早期発見（チェックポイント）

いじめが起こりやすい・起こっている集団

- いつも誰かの机が曲がっている。
- 教職員がいないと掃除がきちんとできない。
- 掲示物が破れていたり落書きがあつたりする。
- グループ分けすると特定の子どもが残る。
- 班にすると机と机の間に隙間がある。
- 特定の子どもに気を遣っている雰囲気がある。
- 学級やグループの中で絶えず周りの顔色をうかがう子どもがいる。
- 自分たちのグループだけでまとまり、他を寄せ付けない雰囲気がある。
- 些細なことで冷やかすグループがある。
- 授業中、教職員に見えないように消しゴム投げをしている。
- その子を誉めると、クラスの子どもたちがあざけたり、しらけたりする。
- あとで「なにさ、あんなやつ誉めて」とケチがつく。
- 「誰かやってくれないか」と言うと、特定の子の名前がふざけ半分でいつも出てくる。
- 「ばい菌」「○○菌」などと、人の嫌がるあだ名をつけて呼ぶ。



いじめられている子

【日常の行動・表情の様子】

- わざとらしくはしゃいでいる。
- おどおど、にやにや、にたにたしている。
- いつもみんなの行動を気にし、目立たないようにしている。
- 下を向いて視線を合わせないようにしている。
- 顔色が悪く、元気がない。
- 早退や一人で下校することが増える。
- 遅刻・欠席が多くなる。
- 遅刻ぎりぎりの登校が目立つ。



- 出席確認の際、声が小さい。
- 腹痛など体調不良を頻繁に訴えて保健室に行きたがる。
- 用事もないのに職員室や保健室に来たり、部屋の周りをうろうろする。
- 時々涙ぐんでいる。
- 友達に悪口を言われても言い返さなかったり、愛想笑いをしたりする。
- 日記、作文、絵画などに気にかかる表現や描写が表れる。
- 教材費、写真代などの集金の提出が遅れる。
- 飼育動物や昆虫などに残虐な行為をする。
- 今までのグループからはずれて一人ポツンとし、沈みがちになる。
- 急いで一人で帰宅する。

【授業中・休み時間】

- 発言すると友達から冷やかされる。
- 正しい意見なのに、「へー」等と野次がとんだり、その意見がなぜか支持されない。
- 一人でいることが多い。
- 筆圧が弱くなる。
- 授業のはじめに、机の上の教科書などが散乱している。
- 班編成の時に孤立しがちである。
- 休み時間はトイレに閉じこもったり、教室に遅れて入ってくる。
- 物が壊れたり、事件が起きたりするとその子のせいにされる。
- 特定のこの運動着が破られたり、靴が隠されたりする。
- 学習意欲が減退し、忘れ物が増える。
- 教職員の近くにいたがる。
- 教職員が誉めると冷やかされたり、陰口を言われたりする。

【昼食時】

- 好きな物を他の子どもにあげる。
- 他の子どもの机から机を少し離している。
- 食事の量が減ったり、食べなかったりする。

- 食べ物にいたずらされる。

【清掃時】

- いつもぞうきんがけやゴミ捨ての当番になっている。
- 一人で離れて掃除をしている。

【その他】

- トイレなどに個人を中傷する落書きが書かれる。
- 持ち物や机，ロッカーに落書きをされる。
- 持ち物が壊されたり，隠されたりする。
- 理由もなく成績が突然下がる。
- 服に靴の跡がついている。
- ボタンが取れたり，ポケットが破れたりしている。
- 手や足にすり傷やあざがある。
- けがの状況と本人が言う理由が一致しない。
- 必要以上のお金を持ち，友達におごるなどする。
- 今まで意欲的に活動していたことを，やめると言い出す。

いじめている子

- 多くのストレスを抱えている。
- 家や学校で悪者扱いされていると思っている。
- あからさまに，教職員の機嫌をとる。
- 特定の子どものみ強い仲間意識をもつ。
- 教職員によって態度を変える。
- 教職員の指導を素直に受け取れない。
- グループで行動し，他の子どもに指示を出す。
- 他の子どもに対して威嚇する表情をする。
- 飼育動物や昆虫などに残虐な行為をする。
- 活発に活動するが，他の子どもにきつい言葉をつかう。



